

## 水道事業におけるテロ・水質事故対策に関する懇談会の開催について

### 1. 趣旨・目的

水道事業者等においては、地震等の自然災害や水質事故、テロ等の非常事態においても、生命維持や生活のための水道水の供給が求められており、これまでも国は各種危機管理対策マニュアル策定指針（以下「策定指針」という。）を示し、水道事業者等に対し、危機管理対策マニュアルの策定等を指導することにより、水道事業における危機管理対策を進めてきた。これにより、非常時における異常発生 of 早期検知及び迅速な復旧に一定の効果を上げてきた。策定指針については、昨今の情勢を踏まえて現在見直しを進めている。

策定指針のうち、「水質汚染事故対策マニュアル策定指針」「テロ対策マニュアル策定指針」の改定においては、特に水質由来事故に関する対応方策について懇談会を開催して意見を伺い、その内容を踏まえて改定作業を進めることとする。

### 2. 討議事項

- (1) テロ・水質事故対策の予防対策の全体像について
- (2) バイオセンサーについて
- (3) その他

### 3. 懇談会の構成員

- (1) 構成員は、別紙のとおりとする。
- (2) 懇談会では必要に応じ、関係者の出席を求め、意見を聴取することができる。

### 4. その他

- (1) 懇談会の庶務及び進行役は、厚生労働省医薬・生活衛生局水道課が行う。
- (2) 懇談会は非公開とし、資料及び議事概要は事後に公表するものとする。
- (3) その他懇談会の運営に関して必要な事項は、厚生労働省医薬・生活衛生局水道課が定める。

水道事業におけるテロ・水質事故対策に関する懇談会構成員等 名簿  
(敬称略)

(構成員)

秋葉 道宏 国立保健医療科学院 統括研究官 (水管理研究分野)

北澤 弘美 公益社団法人 日本水道協会 工務部次長

たたらぎこ  
鑪迫 典久 国立大学法人 愛媛大学大学院 農学研究科 教授

(事務局)

是澤 裕二 厚生労働省 医薬・生活衛生局 水道課長

あずま  
東 利博 厚生労働省 医薬・生活衛生局 水道課 水道水質管理官

きない  
木内 陽一 厚生労働省 医薬・生活衛生局 水道課 課長補佐

田中美奈子 厚生労働省 医薬・生活衛生局 水道課 給水装置係長

(第1回関係者)

<sup>きむ</sup>  
金 相均 株式会社正興電機製作所 環境エネルギー部門  
環境エネルギー設計部 情報制御開発グループ

青木 正尚 株式会社正興電機製作所 東京営業所

山本 隆洋 環境電子株式会社 代表取締役社長

<sup>かなまる</sup>  
金丸 健 環境電子株式会社 東京営業所 シニアマネージャー

野村 直希 協立電機株式会社 研究開発本部技術開発部長

前田 卓久 協立電機株式会社 執行役員第二エンジニアリング本部長

鎌倉 達彦 明協電機株式会社 取締役

岡部 貴士 明協電機株式会社 首都圏営業部 課長

田中 良春 メタウォーター株式会社 事業戦略本部R&Dセンター  
環境技術開発部・担当部長

青木 伸浩 メタウォーター株式会社 事業戦略本部R&Dセンター  
環境技術開発部・部長